

## 第 4 8 回

# 松阪市美術展覧会

第 1 部 ( 日本画 ・ 洋画 ・ 彫塑 )

会 期 平成19年9月22日(土)～9月30日(日)

会 場 松阪市文化財センター

主 催 松阪市・松阪市教育委員会  
後 援 (財) 岡田文化財団

### 審査委員による合評会

- ・日本画 9月30日(日) 午後1時30分～
  - ・洋 画 9月29日(土) 午後1時00分～
  - ・彫 塑 9月29日(土) 午後1時00分～
- 場所...松阪市文化財センターギャラリーの各展示会場

第 1 部 門 【 日 本 画 】

[ 賞 ]	[ 題 名 ]	[ 名 前 ]	[ 住所 ]
一 席	薫風	毛 利 和 代	光町
二 席	骨董市	小 林 千 代 子	多気町
三 席	初冬	市 野 温 子	小黒田町
岡田文化財団賞	灯花	前 田 依 子	垣鼻町
奨励賞	らくがき	秩 父 さ ち 子	櫛田町
奨励賞	薫	高 橋 安 子	大台町
奨励賞	草原	小 坂 俊 明	大津町
入 選	遊泳	西 山 さ つ 子	西黒部町
入 選	秋実	田 中 操	新松ヶ島町
入 選	秋穫	三 田 美 智 子	後山町
入 選	緑の中の少女	森 田 雅 美	魚町
入 選	至福の時	勝 山 昭 八	駅部田町
入 選	紅英高架	伊 藤 定 代	獵師町
入 選	勝利の笑顔	田 中 節 子	外五曲町
入 選	早春の彩り	納 戸 ま つ よ	西黒部町
入 選	お頭さん	岩 崎 米 彦	井村町
入 選	愛しき野原	藤 原 と 志 子	松名瀬町
入 選	ひととき	中 村 洋	駅部田町
入 選	咲きのぼる	中 川 さ ち 子	櫛田町
入 選	昼さがり	中 村 タ キ 子	宝塚町
入 選	暑くなりそうですか?	戸 前 一 美	西黒部町
入 選	祈り	植 松 啓 江	本町
入 選	盛夏	平 井 敏 子	多気町
入 選	白い花2	中 村 み や 子	多気町
入 選	秋の香り	安 田 晃 夫	豊原町
入 選	桜舞う城址	野 呂 正 廣	鎌田町
入 選	薬師寺	瀬 古 文 広	嬉野黒野町
招 待	アボリジニの世界	山 本 静 香	久保町
審査委員	黄牡丹	野 口 巳 織 子	中町
審査委員	戴月富士	小 林 博 次	鈴鹿市
審査委員	大樹・秋の輝き	加 藤 佳 子	津市

( 順 不 同 )

## 審査評

年々出品点数が増え、大きさ、質とも向上し大変嬉しく思います。また、新しい人の出品が多く、松阪の底辺の大きさは喜ばしいことです。

それに人物、花、風景等々変化に富んでいます。

一席「薫風」は、品のある紫の牡丹が際立っています。

二席「骨董市」は、三人の人物の楽しい語らいが聞こえてくるようです。

三席「初冬」は、干してある大根の表情が、一つずつ面白く描かれています。

岡田文化財団賞「灯花」は、色感・構図ともに良く、なかなかの力量が感じられます。

一生懸命描かれたものには、どこか人の心に響くものがあると思います。また来年を期待します。

## 第 2 部 門 【 洋 画 】

[ 賞 ]	[ 題 名 ]	[ 名 前 ]	[ 住所 ]
一 席	花から花へ	野 呂 昇	小片野町
二 席	family	西 村 定 子	東町
三 席	過ぎし刻の想	佐 藤 芙 美 子	嬉野黒田町
岡田文化財団賞	Dream of Z	北 林 か よ	多気町
奨励賞	Tanz Walzer	河 合 美 季	久保田町
奨励賞	刻への挑戦	坂 元 重 昭	大黒田町
奨励賞	夕映え伊勢富士	中 西 清 文	嬉野中川町
奨励賞	晩秋の二人	中 村 春 男	春日町
奨励賞	華	清 水 久 美 子	多気町
奨励賞	八幡堀暮色	落 合 秀 男	中町
奨励賞	夜泣き	畑 す づ 子	明和町
奨励賞	田植え前	宮 西 恭 子	嬉野津屋城町
奨励賞	まほろば 07	浦 田 朝 子	多気町
奨励賞	二人	井 上 明 子	西野々町
入 選	ゴーヤ	川 口 み どり	大台町
入 選	花のある空間	多 賀 恵 巳	船江町
入 選	しだれ紅梅	青 木 恵 子	飯高町七日市
入 選	網を繕う老人	山 下 毅	川井町
入 選	薫風	朝 田 瑠 璃	川井町
入 選	岩内石佛	木 田 幸 子	新松ヶ島町
入 選	07 どこへ	青 木 和 子	垣鼻町
入 選	近江路	渡 司 洋 子	岩内町

入選	松阪の人	丹生八千代	嬉野町
入選	(新緑の松阪公園)樹影	村上正	小片野町
入選	草原情歌-輪になって踊ろう-	村田忠夫	田原町
入選	お千代保稲荷の参道	林武久	日丘町
入選	花と野菜	西山千恵子	日丘町
入選	夏日	近藤マサ子	庄町
入選	人と間	田中修	五反田町
入選	旅の記憶	田中由美子	駅部田町
入選	娘・陽子	斎藤美代子	殿町
入選	舞妓ふたり	前原啓司	垣鼻町
入選	早春(奥美濃)	春木矯良	櫛田町
入選	静寂の午後	中村公生	明和町
入選	君が見た夢	湯浅光子	光町
入選	昼下りの中村川	朝倉智	大黒田町
入選	母子	高倉京子	日丘町
入選	ふるさとの清流	浜田良子	平成町
入選	くつろぐ	小野新子	嬉野中川新町
入選	NAGASHIMA SHIP YARD	小谷一三	大黒田町
入選	牡蛎の育つ海	積木憲郎	大台町
入選	乱舞	小坂俊明	大津町
入選	思い出	橋爪幸雄	曲町
入選	朽木の見た夢	山本小夜子	多気町
入選	惜春	前川泰二	中町
入選	木枯しの吹く頃	中西誠治	桜町
入選	舞台を見るような。	日高俊子	明和町
入選	中部台公園	富田泉	大黒田町
入選	集・彩 PART・	山本長	飯南町粥見
入選	ドラム缶	川口勝子	田村町
入選	丸ポストのある街角	大西初美	多気町
入選	夢	丸橋則夫	川井町
入選	安息地	別所正博	嬉野平生町
入選	ヨカナーン	北村律子	大黒田町
入選	私も翔んでみよう	廣瀬早苗	宝塚町
入選	なつつばき	若林吟子	西町
入選	犬	西川真理子	曲町
入選	カーニバル	波多信子	五月町
入選	アイラブ・アース	吉川照奈	飯南町粥見
入選	母と子	森田千代	多気町

入選	奥入瀬	世古信行	松崎浦町
入選	晴花	佐藤博敏	多気町
入選	かねちゃん	森正人	多気町
入選	家	美濃部責夫	多気町
入選	紅葉	大島憲和	多気町
入選	私の好きなもの	松本郁代	飯南町深野
入選	山 薄暮	樋口きよみ	飯南町上仁柿
入選	遊エンゼル	西悦子	大台町
入選	晩秋	森下慶子	多気町
入選	深野風景	鈴木善一朗	平成町
入選	海の神	中津守	駅部田町
入選	赤と黒のメロディー	本田萬千子	駅部田町
入選	お木曳	田川きよ子	法田町
入選	粗朶	吉田礼二	大台町
入選	故郷	西晃市	大台町
入選	置き時計と烏瓜	田川比呂子	嬉野中川町
入選	薫風	石川和子	光町
入選	始祖鳥とバーミヤンの壁画	野呂幸男	駅部田町
入選	Bon・bon	落合香奈	久保町
入選	ココア	ほんままい	井口中町
入選	オンナ	石川まゆみ	伊勢寺町
入選	楯ヶ崎	初山武	嬉野中川町
入選	招き方に個性あり	磯田順子	飯南町深野
入選	愛	出口量造	朝日町1区
入選	日南海岸	岸代優	下村町
入選	生きる	藪北信子	嬉野算所町
入選	秋色	加藤勝巳	鎌田町
入選	水渦(すいりゅう)	坂口八重子	久保町
入選	大樹	栗谷みち	多気町
入選	影の反映	南崎躬征	曲町
入選	宇気郷の実り	深町淑朗	嬉野小原町
入選	心ちゃんだいじょぶ?	小林幸子	多気町
入選	夏の昼さがり	小林明美	中央町
入選	潮風	河原みどり	岩内町
入選	自然	藪北定夫	嬉野算所町
入選	古代夢街道 飛びかう千の声	吉川久美子	飯南町粥見
入選	キャンパスの夕暮れ	増田安生	飯南町深野
入選	赤目の滝	久田丞夫	嬉野中川新町

入 選	女鬼隧道	本 山 登	明和町
招 待	潮	森 鳶 昌 行	西町
招 待	'07 夏	中 西 徹	川井町
招 待	青の方位	森 幸 彦	大津町
招 待	作品07-9 「占い」	北 井 五 郎	井村町
招 待	森へ	百 合 智 子	大台町
招 待	ジャズ	牧 戸 正 實	大黒田町
招 待	イラク哀歌	岡 田 久 春	西之庄町
招 待	鳥	的 場 幹 英	日丘町
招 待	山桜	土 嶋 敏 男	内五曲町
審査委員	ある家族	岩 佐 義 寛	駅部田町
審査委員	赤の情景-観月-	坂 本 泰 漣	津市
審査委員	山彦	上 田 保 隆	伊賀市

( 順 不 同 )

### 審 査 評

出品点数は昨年より数点少ないものの、全体に個性的で完成度の高い作品ばかりです。

また、しっかり自分と対峙したと思われる作品で、描きこんだ痕跡に私達審査員は新鮮な気持ちになりました。

受賞候補に選ばれた作品は、個性的で充実した作品ばかりで、選ぶのに苦労しました。

一席の作品は、幻想的な色彩と力強いマチエールに個性を感じました。

岡田文化財団賞の作品は、モチーフに対する形と色彩の選び方に個性を感じました。

二席の作品は、画面全体から受ける柔らかな優しさに満ちた魅力的な作品です。

三席の作品は、大胆な構成と抑制された色彩に重厚な刻を感じる作品です。

今回、受賞から惜しくももれた作者の方々に、次の作品に期待します。

### 第 3 部 門 【 彫 塑 】

[ 賞 ]	[ 題 名 ]	[ 名 前 ]	[ 住所 ]
一 席	ママ大好き	中 西 久 雄	飯高町赤桶
二 席	シャモ	北 山 良 平	明和町
三 席	馬首	高 山 三 男	多気町
岡田文化財団賞	暑い日に	小 河 英	嬉野黒田町
奨励賞	響	鈴 木 政 吉	久保町
奨励賞	怒り嘆き	池 田 清	射和町

入 選	界に立つ	橋 爪 幸 雄	曲町
入 選	青春のひととき	山 本 志 津 子	日丘町
入 選	海	伊 藤 登 喜 男	春日町
入 選	夏休みの思い出	上 山 静 夫	川井町
入 選	旅の思い出	村 田 ひ さ	宝塚町
入 選	ケイタイ	村 田 幸 通	大黒田町
入 選	むらさき雨情 No2	山 口 一	久保町
入 選	佛像彫刻 親鸞聖人像	佐 藤 忠 郎	高町
入 選	午後のひととき	藤 本 弘	新松ヶ島町
招 待	のこされた か・た・ち	高 橋 光 彦	深長町
招 待	止る	北 川 明 生	土古路町
招 待	F.E.S.No.01070805-02070805	前 村 実	駅部田町
審査委員	原始の森vol2・魂の塔	浦田敦子・直人	伊勢市
審査委員	爽心----ボージィ・ソワカ	川 村 輝 夫	射和町
審査委員	和	長 谷 川 八 兄	鈴鹿市

( 順 不 同 )

## 審 査 評

総計15点のほとんどが木彫であり、松阪市美術展の全体的傾向である。金属の素材を木と共に用いた作品もあり新しい発想や斬新な造形を見ることができた。

一席の作品は、構築性に優れ、しかもバランス・動勢に富み豊かな情感をもつ秀作である。

二席の作品は、ノミの使い方やリアルな表現技法がすばらしい力作である。

三席の作品は、動物を対象に作者の愛情や生命感覚を伝えるべき努力が伝わってくる素直さが魅力である。

岡田文化財団賞の作品は、完成度が高く表情の表現技術に秀れている。木彫という素材の暖かさもよくでている。

奨励賞の作品2点のうち、抽象作品は、針金と木という素材を生かし、テーマ性・世界感を表す工夫が読み取れた。もうひとつの作品は、量感とともに暖かみにあふれた愛情豊かな作品である。

運営委員

吉川久美子  
山本静香  
青木邦生

前田多香子  
森幸彦  
織戸千尋

山口友子  
前村実涯  
佐久美泉

審査委員

日本画 ... 野口巳織子  
洋画 ... 岩佐義寛  
彫塑 ... 川村輝夫

加藤佳子  
坂本泰漣  
長谷川八兄

小林博次  
上田保隆  
浦田敦子